

【実証実験】低学年児童を対象とした「見守りシステム」

～地域一丸となり子供の安全・安心を確保する～

みまもりタグアプリを展開する広島総合警備保障株式会社（本社：広島県広島市安佐南区、代表取締役社長：山田 積）は、誘拐や不審者情報などが近年増加していることを受け、この度、広島市立美鈴が丘小学校において希望する児童を対象に実証実験を開始した。

実証実験の目的・背景

児童のランドセルに「みまもりタグ」を入れて登下校することにより、感知器を設置した下駄箱に近づいた際に保護者に通知することで登下校の状況が把握できる。さらに登下校中の通学路においても地域のガードボランティアやPTA旗振り当番者のスマートフォンにアプリをインストールしてボランティア協力者として、対象児童の保護者に位置情報を提供する。

美鈴が丘小学校PTAの働きかけにより、PTA会員約400名、美鈴が丘まちづくり協議会（町内会）の役員約40名、ガードボランティア約30名にアプリをインストールする協力依頼を実施した。

地域一丸となり児童の見守りを行い、今後は、高齢者の見守りにも期待できる。



参考：総合警備保障(株)導入事例（兵庫県加古川市） 引用：加古川市役所 HP

<https://www.city.kakogawa.lg.jp/soshikikarasagasu/shiminbu/shiminseikatsuanshinka/ICT/1527646378963.html>

実証実験の実施期間・場所

■実施期間：

2023年2月1日～2023年2月28日

■場所：

広島市立美鈴が丘小学校
（広島市佐伯区美鈴が丘西1-8-1）



【本件の問合せ先】

広島総合警備保障株式会社 機械警備事業部 TEL：(082)871-2200

実証実験の概要

■ 登下校の状況を保護者へ通知

下駄箱に設置した感知器が「みまもりタグ」を感知して保護者へ通知する。



■ ガードボランティアによる位置情報の提供

通学路においてガードボランティアの付近を通過した際に「みまもりタグ」を感知して保護者へ位置情報を提供する。



■ 自宅の帰宅・外出の状況を保護者へ通知

ホームセキュリティ（ALSOK みまもりサポート）の契約者は、自宅の火災監視、非常通報に加えて「みまもりタグ」を感知して帰宅・外出情報を保護者へ通知する。地域貢献制度を申し込むことで「みまもりタグ」の感知器として自宅周辺を通過した見守り対象者の位置情報を提供することが可能（月額使用料割引）



【本件の問合せ先】

広島総合警備保障株式会社 機械警備事業部 TEL : (082)871-2200